

ちとせ

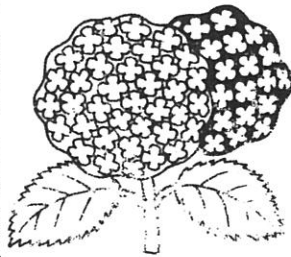
青少年船橋地区委員会がスタート

5月16日(火)船橋出張所市民フロアにおいて区長より委嘱状が交付され、会長には前年度に引き続き駒井澄子さんが就任し船橋地区は59名でスタートしました。青少年地区委員会は主に4つの委員会に分かれて活動しています。◇教育環境…性風俗等の看板撤去や不健全図書の実態調査。「こどもをまもろう110番」などに取り組んでいます。◇子ども対象事業…小学生向けには夏休みの世田谷探検(昨年は等々力溪谷)やティーボール大会。中学生はふれあいまつりにお化け屋敷を担当するなど、地域で活躍する中学生をアピールしました。今年には高校生が参加するイベントを考えています。◇おやじクラブ…お父さんのスポーツ大会(ソフトバレー大会)にかかわって、スポーツにこだわらずにお父さんの力が地域に生かされることを考えます。◇研修…昨年は「死の教育」を若林一美さんにお話をいただきました。これからも身近な問題を考え学習していきます。子どもたちが生き生き育つために地域の皆様のご協力を心よりお願いいたします。

日赤船橋出張所分団
からのお知らせ

五月には「赤十字社費」にご協力ありがとうございました。集計は次回ご報告致します。七月には消防署のご指導に依り「応急救護法」の講習会、ふるさと区民まつり、献血ルーム奉仕等に参加し、尚町会・自治会からの協力依頼のある場合これに参加協力致します。

次長 林田清音
皆様とご縁がありまして、出会いが始まりました。
「ちとせ」の発展を祈念致します



☆資源ごみの回収は
業者がそれぞれ違います
みなさんすでにお気付きのことと思いますが、金曜日の資源ごみの日は、そのほかの月、水、土曜日の清掃局の回収とは違って、リサイクル業者が回収しています。そのリサイクル業者もびん、缶、新聞、ダンボール、雑誌と4つとも専門の業者がそれぞれ違うので、時間帯がちまちちです。いいかえれば一つの集積所にトラックが4回、回収にやってくるという事です。一度に全部終わらないので面倒なようですが、それも資源を生かすために仕方がないと理解しています。

☆新聞の出し方について
杉田さんのお話
『新聞紙を出すときひもではばるようにはお願いしていますが実はそれには訳があるんです。集められた新聞紙の束はベルトコンベアーに乗せられ自動ひも取り装置で一瞬にして外し、ひもはひもだけに集めることができます。紙袋に入っている場合は、それができないので全て、手作業で破かなければなりません。案外大変な作業です。新聞業者がサービスの一環で新聞を入れる紙袋を配っているのですが、なるべくそれを使わないでひもではばってほしいなあと考えています。ひもの種類は何でも構いません。お願いします』

船橋出張所の

人事異動のお知らせ

お世話になりました

転出者 久保田伴五郎
中島 英範
山本 英夫
よろしく申し上げます

転入者 林田 清音
土屋 雅章
田中 寛昭

安心して 暮らせるために 住み慣れた地域で

NO122341



新聞・雑誌・ダンボールは
なぜひもではばるのか
資源ごみの回収が始まって4ヶ月

がたちました。みなさんのまわりでのごみ出しはスムーズに出来ていますか？まだ「今日は何のごみを出す日だったかしら」と一瞬迷ったり「あっ、出しそびれちゃった」なんてことも多いですよ。今回も前回に引き続き砧清掃事務所作業係技能長の杉田実さんのお話をお伝えします。

そこでお願いががあります。遅れてごみを出される方は、缶のコンテナがたんだる場合、それはもうすでに缶の回収は終わっていますので、それ以降には出さないで下さい。新聞、ダンボール、雑誌、びんについても同じです。他のものがまだ出ているからといって一緒に置いてしまうと、引取り手のないまま次の週まで放置されてしまいます。



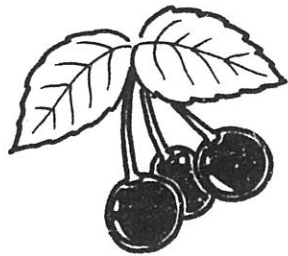
「ミニ紙」ちとせ 発行に
携わって
平成九年四月から三年間

ミニ紙編集委員の皆様と一緒に、伝統のある「ちとせ」を述べ六号発行することができました。一重に船橋地区の皆さんの支援の賜と思えます。

この度、四月の定期異動で山野児童館(配属になりましたが、ミニ紙編集委員の皆様的情熱を糧に一層の努力をする所存であります。

今後とも「ミニ紙」ちとせの更なる発展をお祈りしお礼のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。

久保田伴五郎



お知らせ

ふれあいまつり

毎年11月3日に開催していましたが、今年度に限り、11月23日(祝)に変更となります。

防災訓練

今年度地区の防災訓練は、中止となります。砧地域合同練習は、7月2日(日)に実施されます。

(秋に行われる国勢調査のため
変更となります。)

おめでとう 創立40周年 — 船橋小学校・船橋中学校 —

今年、船橋小学校と船橋中学校が、創立40周年を迎えます。この地域の卒業生に、当時の思い出を聞いてみました。

5年生の途中で開校した船橋小学校へ。体育館がなく体育は全部外でした。塚戸小学校までは、遠く暗がりの多い通学路だったので、近くなった小学校はうれしかったです。

船橋小1期生



当時は木造校舎が多かった中で、鉄筋3階建ての校舎はとても近代的に思えました。グラウンドを運動部の仲間と一緒に整備したり、体育館がなかったので卒業式が外で行われたりという思い出がたくさんあります。

船橋中1期生

当時は環8もなく、校庭から富士山が見えとてもどかでした。

船橋小8期生

1年の途中で千歳中学校から船橋中学校へ通いました。開校当時は、千歳中学校分校という名前だったので、分校という言葉にびっくりした思い出があります。

船橋中2期生

体育館の屋根が台風のために飛ばされていました。体育館の裏に湧き水があり、それが小川となって流れていました。

船橋中5期生

入学したときは、お弁当でお昼にパン屋さんも売りに来ていましたが、途中から給食になりました。

船橋中11期生

緑に包まれた静かな校庭に立つと、かつて防音壁のこと、丹菱ショッピングセンターのことなどで、討論した頃が忍ばれる。

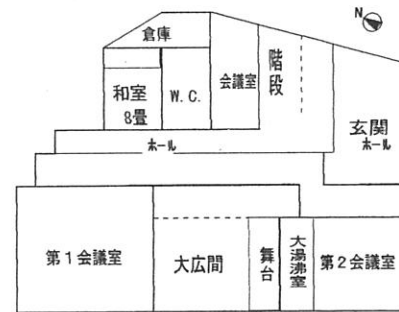
卒業生の親



地域めぐり



千歳台に平成十四年四月の完成予定で地上三階建ての地区会館ができます。地域の人の願いが届いて平成十二年十月に着工となります。そこで千歳台廻沢町会長、一杉さんに今までの経緯についてお話しを頂きました。

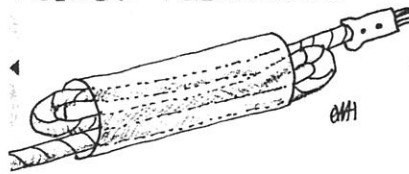


【地区会館1階平面図】
1階床面積 680.864 m²

* 障害者援護施設が併設されます

暮らしのヒント ①

このコーナーは、日常の暮らしの中のちょっとした工夫や、便利なアイデアをお知らせします。
ラップやトイレトペーパーの芯は、不要なものとして、ポイッと捨ててしまいます。捨てないで芯に千代紙を貼ったり、アクリル絵の具でペイントしたりして、きれいにデザインされた芯を作りましょう。出来上がった芯に電気コードを通せばこのとおり。



部屋のインテリアにもなるし、太く長い芯(ペーパータオルの芯)は、こたつやストーブのコードを入れると、掃除機をかけても芯の下に掃除機の先が入り込んでコードを吸い込まなくて便利です。お試しください。

地区会館建設によせて

明治の頃より「名主」「戸長」「総代」の名を経て今日の町会へとその古き良き伝統ある町、千歳台廻沢町会。皆様方のご協力により昨今では町内会の各行事も色々と開催される様になりました。しかしながら取り決める場所、集会所が無く現在まで稲荷神社社務所をお借りしての集会所でありました。先年より早くもこの町に集会所を地区会館がとのお話しもあり色々困難なこともありましたが、平成七年十一月に世田谷区長に面会。廻沢地区に集会所建設の陳情を致しました。苦節十年待望の地区会館建設構想も進み区の財政困難な時期であります平成十四年四月オープンと言うことになりました。
色々ご助言ご協力本当にありがとうございました。明るくい住み良い町、一人でも多くの方が町会にかかわりあいを持ち地域の活性化に今後共に協力下さいます様お願い申し上げます。

千歳台廻沢町会長 一杉武治

☆ 編集後記
前回より『ごみ問題』を取り上げております。ごみのことは深く追求すると解らないことが多くあります。ごみ出しルールを徹底するために、いろいろな問題を清掃事務所の方に聞きまして次回もお知らせします。

編集委員



- 高橋、宇田川、荻原、佐藤、石井、浜中、阿久津、望月、長島、波多野、塩野